

令和7年10月16日

長浜市議会総務教育常任委員会 資料

案件名	所管課	ページ
長浜市の部活動改革について	教育指導課	2
令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について	教育指導課	17

教育委員会事務局

所管委員会	総務教育常任委員会
所管局・課	教育指導課

長浜市の部活動改革について

1 長浜市の中学校・義務教育学校における部活動の現状

長浜市内 12 の中学校・義務教育学校では、これまでから熱心に部活動が継続されてきました。しかし近年、少子化の影響による部員数の減少や教員の指導に係る専門性の観点から、子どもたちのニーズに応じた部活動を維持することが困難な状況になってきました。

同時に民間クラブへの加入率が高まるなど生徒の部活動離れが急速に進みつつあります。そのため小規模校においては、単独での部活動維持が限界となり、子どもたちの部活動環境が危機的な状況にあり、早急に部活動改革を進める必要性があります。

2 長浜市の考え方

長浜市は、これまでから子どもたちの多様な部活動環境を整えるため、学校の枠組みを超えた「合同部活動」や「拠点校型合同部活動」等の取組を実施してきました。同時に質の高い専門的な指導を提供するために、部活動指導員や部活動支援員等の外部指導者の配置を促進するなど、地域連携を中心とした部活動改革に着手してきました。

今後は「地域連携」による部活動改革を一定期間継続しつつ、「地域展開」に向けた取り組みを段階的に進めていくこととしています。

その第一段階として、平日の部活動改革に着手し、学校部活動に代わる新たな地域クラブの指導者と活動場所の確保に取り組み、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の機会の確保・充実を目指します。

3 地域展開に向けた具体的な取り組み（部活動改革）

（１）平日の部活動改革

- ① 前期改革実行期間 令和 8 年度～10 年度・・・部活動時間の短縮に着手

【現行】

市内中学校・義務教育学校の平均的な部活動終了時刻と下校時刻

（夏季：最長時刻） 部活動終了 17 時 15 分 完全下校 17 時 30 分

（冬季：最短時刻） “ 16 時 15 分 “ 16 時 30 分



【見直し】

（通常期間） 部活動終了 16 時 30 分 完全下校 16 時 45 分

（12 月～2 月） “ 16 時 15 分 “ 16 時 30 分

- ② 後期改革実行期間 令和 11 年度～13 年度・・・マルチスポーツ・文化活動
上記時間帯に、生徒主体の多様な活動を学校で行い、教員は見守ることとする。

（２）休日の部活動改革

- ① 前期改革実行期間 令和 8 年度～10 年度

現行どおり学校部活動を継続する

順次、条件が整った部活動から新たな地域クラブ活動へと展開していく

- ② 後期改革実行期間 令和 11 年度～13 年度

学校部活動を廃止し、「新たな地域クラブ」、「民間クラブ」、「その他の場所」で活動する

※ 令和 10 年度には前期 3 年間の検証を行い、後期 3 年間の見通しや計画の修正を行います。

4 部活動改革により期待できる効果

（１）地域クラブの指導者確保

教員の在校等時間削減が教員のゆとりにつながり、希望する教員が兼職兼業により地域クラブでの指導が可能となります。

（２）地域クラブの活動場所の確保

平日の部活動を短縮することで、17 時以降、地域クラブが学校施設（グラウンド、体育館等）を利用した活動が可能となります。

- （３）平日の部活動改革に取り組むことで、新たな地域クラブの立ち上げが加速し、休日も含めた地域展開につながります。

5 新たな指導者確保に向けて

地域クラブ指導者の必要数について、現在、市内 12 校の中学校・義務教育学校には、総数で 111 部（運動部 91 部、文化部 20 部）の部活動が設置されています。今後、全ての学校部活動が地域クラブに展開した場合、地域クラブ全体で 200 名以上の指導者が必要となります。

令和 8 年度から 10 年度までの 3 年間で段階的に確保していきます。

（１） 現行の部活動指導員や外部指導者の活用（30 名）

今年度各校に外部指導者として配置している指導者は 28 名です。

（部活動指導員 17、部活動支援員 6 地域移行実証事業外部指導者 5 名）

今後も、県費・市費合わせて外部指導者の増員に取り組みます。

（２） 教職員の兼職兼業による指導者確保（100 名）

中学校教諭および小学校教員を対象に地域スポーツクラブ指導者を募ります。

【R5 年度教員アンケート】の回答より

中学校教員	地域展開後の指導者としての関わりを希望・・・	12%（25 名）
	地域クラブでの指導者をしてほしい・・・	29%（60 名）
小学校教員	地域クラブでの指導者として関わりを希望・・・	3%（11 名）
	報酬があれば指導に携わりたい・・・	13%（46 名）

【R7 年度の教職員の兼職兼業状況】

令和 7 年度時点・・・小学校 1 名、中学校 1 名

その他にも、令和 7 年度時点において、教員が自校生徒を対象として、平日の夜または休日に指導しているクラブが 6 チーム（8 名）あります。

今後も教員によるクラブチームの設立や兼職兼業が進む傾向が見受けられることから、地域クラブの指導者として確保に取り組んでいきます。

（３） スポーツ少年団、ジュニアを対象とした文化・芸術クラブの指導者の協力(50 名)

地域にはすでにスポーツ少年団やジュニアを対象とした文化芸術クラブ、各種教室の活動が行われています。このスポーツ少年団や文化芸術クラブ・各種教室に中学部を設置し、既存クラブの指導者が児童・生徒を継続して指導する体制を整え、指導者確保に努めていきます。

（４） 新たに誕生する地域クラブの指導者に期待(20 名)

保護者、地域、企業、大学、高校連携、その他、部活動に代わる新たな地域クラブ設立の動きを支援するとともに、指導者養成を通じて人材確保に努めていきます。

6 体制づくり等

(1) 部活動地域展開を進める組織（事務局）の強化

【事務局の主な役割】

体制づくり・・・「新たな地域クラブ」設立支援、管理、連絡調整、広報活動等

人づくり・・・指導者の発掘、登録、育成、研修等

環境づくり・・・活動場所の調整、環境整備、健康安全面の配慮、成果発表等

(2) 財源確保

地域展開を推進するための財源を確保します。

補助金、委託金、民間資金の活用、受益者負担（適正な水準）など。

経済的困窮世帯の生徒への支援策の検討

7 今後の部活動改革のスケジュールについて

令和 7 年 9 月 25 日	定例教育委員会
10 月 7 日	市立学校校長会
10 月 16 日	総務教育常任委員会
11 月上旬	プレス発表（秋季大会後）、保護者通知
11 月	スポーツ・文化関係団体、企業との連携、地域クラブ設立支援、指導者確保・配置
令和 8 年 2 月	第 2 回部活動地域展開推進協議会
4 月	「平日の部活動改革」に着手 地域クラブの支援、指導者の育成・研修
令和 10 年	推進計画作成、地域クラブ活動のガイドライン作成
令和 11 年 4 月	「休日の部活動改革」に着手

長浜市の部活動改革

地域展開に向けた考え方と取組

長浜市教育委員会事務局教育指導課

1 長浜市の部活動の現状

長浜市内12の中学校・義務教育学校では、これまでから熱心に部活動が継続されてきた。しかし近年、少子化の影響による部員数の減少や教員の専門性の観点から、子どもたちのニーズに応じた部活動を維持することが難しくなってきた。同時に民間クラブへの加入が増えるなど生徒の部活離れが急速に進み、小規模校においては単独で部活動が維持できなくなり、子どもたちの部活動環境が危機的状況にある。

長浜市中学校生徒数の推移〔単位：人〕



学校部活動加入率および部員数〔単位：上段（％）・下段（人）〕

年度	H27	R2	R3	R4	R5	R6	R7
運動部	76.5 2,904	69.9 2,360	67.9 2,262	64.8 2,065	66.1 2,098	65.4 2,060	65.3 2,020
文化部	18.3 695	19.4 657	18.8 626	19.8 630	17.9 567	17 537	17.2 531
未加入者	5.2 196	10.7 361	13.3 444	15.4 491	16 508	17.6 554	17.5 544

運動部加入率の減少と未加入率の増加

部活設置数（単位：部）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
運動部	105	104	101	101	98	97	97	93	93	91
文化部	26	26	23	23	23	23	22	22	21	20
合計	131	130	124	124	121	120	119	115	114	111

10年間で20の部が廃部

部活動等加入状況調査

R7年6月時点

中学校名	訪問日	部活数	生徒数	入部者数	入部率(%)	未加入数	未加入率(%)	クラブチーム 所属者数	クラブ 所属率(%)	夏季総体後、存続が危ぶまれる部	部活動時間制限の 可否
西中学校	5/27	14	434	377	86.9	57	13.1	20	4.6	ソフトボール部(中体連参加せず) 野球部、アメフト部(秋以降単独登録できず)	○
北中学校	6/9	15	687	557	81.1	130	18.9	48	7.0		○
東中学校	6/12	9	174	143	82.2	31	17.8	20	11.5	サッカー部(合同チーム、休部の危機)	○
南中学校	5/28	12	378	327	86.5	51	13.5	47	12.4	アメフト部(部員数減) ソフトボール部(部員数減)	○
浅井中学校	6/16	12	360	295	81.9	65	18.1	65	18.1	野球部(合同チーム) 男子バレーボール部(部員数減)	○
びわ中学校	6/25	7	152	120	78.9	32	21.1	39	25.7	女子バスケットボール部	○
湖北中学校	6/12	9	242	184	76.0	58	24.0	87	36.0	野球部(夏季総体後活動停止) 女子バスケットボール部(")	○
高月中学校	6/26	11	281	223	79.4	58	20.6	32	11.4	ソフトボール部(夏季総体後活動停止) サッカー部(部員数減:検討) 野球(合同チーム)	○
木之本中学校	6/23	7	137	104	75.9	33	24.1	18	13.1	野球部(拠点校化を検討)	○
西浅井中学校	4/30	4	99	74	74.7	25	25.3	16	16.2	女子バレーボール部(部員数減) 柔道、剣道は地域クラブで活動	○
余呉小中学校	6/18	4	46	44	95.7	2	4.3	4	8.7	女子バレーボール部(部員数減)	○
虎姫学園	6/25	7	105	103	98.1	2	1.9	15	14.3	サッカー部(合同チーム) 野球部(合同チーム) 女子バレーボール部(部員数減)	○
		111	3095	2551	82.4	544	17.6	411	16.1		

2 国の考え方

これまで

R5～R7年度「改革推進期間」・・・休日の部活動の「地域移行」を進めてきた。

これから

「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめ (R7.5)

生徒の活動を絶やさない環境づくりとして、

- ▶ ① 学校部活動→地域に開き、地域全体で支えていく
- ▶ ② 地域に存在する人的・物的資源を活用しながら、地域全体で支えることで可能となる新たな価値を創出し、より豊かで幅広い活動を目指す。
- ▶ 名称変更・・・「地域移行」 → 「地域展開」
- ▶ 改革実行期間・・・令和8年度からの6年間
(前期：R8～R10年度、後期：R11～R13年度)

【休日の部活動】・・・原則、全ての学校部活動の地域展開を実現し、地域クラブ活動に転換を目指す。

【平日の部活動】・・・各種課題を解決しつつ更なる改革を推進（平日も推進）する。

3 滋賀県の考え方

「滋賀県における学校部活動改革に関する考え方」(R7.7)

県の部活動を取り巻く環境、県内における地域連携・地域展開の取組状況、協議会の意見を踏まえ

休日部活動の「地域連携」を中心とした部活動改革を推進

- 進め方
- ① 地域と学校が融合した持続可能で魅力的な活動環境づくり
 - ② 地域指導者の確保と資質向上による指導体制の構築
 - ③ 地域資源活用による連携体制づくり

R8年度～

部活動の「**地域連携**」を本格的に実施

地域指導者の発掘、コーチバンクシステムの活用、部活動とのマッチング、企業との連携・・・必要な人材を配置し、現状の部活動をサポート

4 長浜市の考え方

市内の中学校、義務教育学校は、学校規模（生徒数）や地域の違いから、各校の部活動を巡る課題も様々。

これまで「**地域連携**」の取組として、多様な部活動環境を整えるため、

- ① 学校の枠組みを超えた「**合同型部活動**」や「**拠点校型部活動**」の取組実施
- ② 専門的な指導を提供する「**部活動指導員等の外部指導者の配置**」を促進するなどの部活動改革を推進してきた。

今後は「**地域連携**」による部活動改革を一定期間継続しつつ、

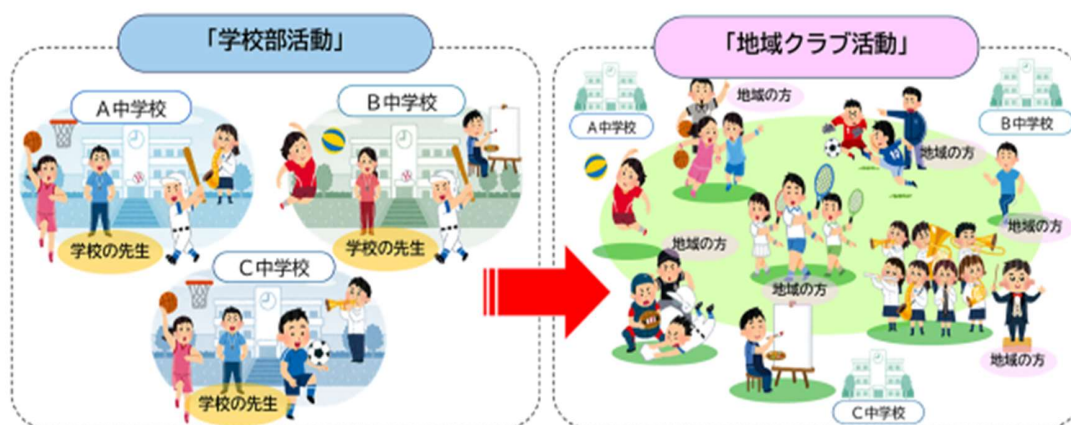
- ③ 「**地域展開**」に向けた**既存の地域クラブとの連携、新規地域クラブ設立**に取り組み、**学校部活動に代わる「新たな地域クラブ（長浜市公認クラブ）」への段階的な展開**を目指して、R8年度からの部活動改革に着手する。

6

5 「新たな地域クラブ」とは

これまで学校が主体となっていた部活動に代わり、地域クラブや地域団体が主体となって、スポーツ活動や文化活動をおこなうものです。

部活動が地域展開することにより、生徒のスポーツ・文化活動の幅が広がり、選択肢が増えます。学校の枠を超えて、市内の地域クラブであれば、どこで活動してもよく、複数の種目を選択することもできます。



7

「学校部活動」と「新たな地域クラブ」の違い

	【学校部活動】	【新たな地域クラブ（長浜市公認クラブ）】
活動単位	・ 中学校（同じ学校の生徒）	・ 学校に関係なく市内から参加可能 （中学生以外も参加可）
活動時間	・ 学校の決めた時間（ガイドライン）	・ 下校後（17時以降）と休日の活動
指導者	・ 顧問（教員）または部活動指導員	・ 地域指導者、希望する教員（兼職兼業）
活動場所	・ 自分の通学する学校施設	・ 市内の学校施設、文化、スポーツ施設等
費用	・ 個人の用具や交通費等の実費	・ 会費（月謝）、個人の用具や交通費等
保険	・ 災害共済給付（学校安全会）	・ スポーツ安全保険等の各種保険

8

6 地域展開に向けた具体的な取組

（1）平日の部活動改革について

前期：R8年度～R10年度

学校部活動の継続・部活動時間の短縮に取り組む

《**現行**》 市内中学校・義務教育学校の一般的な部活動に関する時間
 （夏季：最長時刻） **部活動終了17時15分** **完全下校17時30分**
 （冬季：最短時刻） “ **16時15分** “ **16時30分**

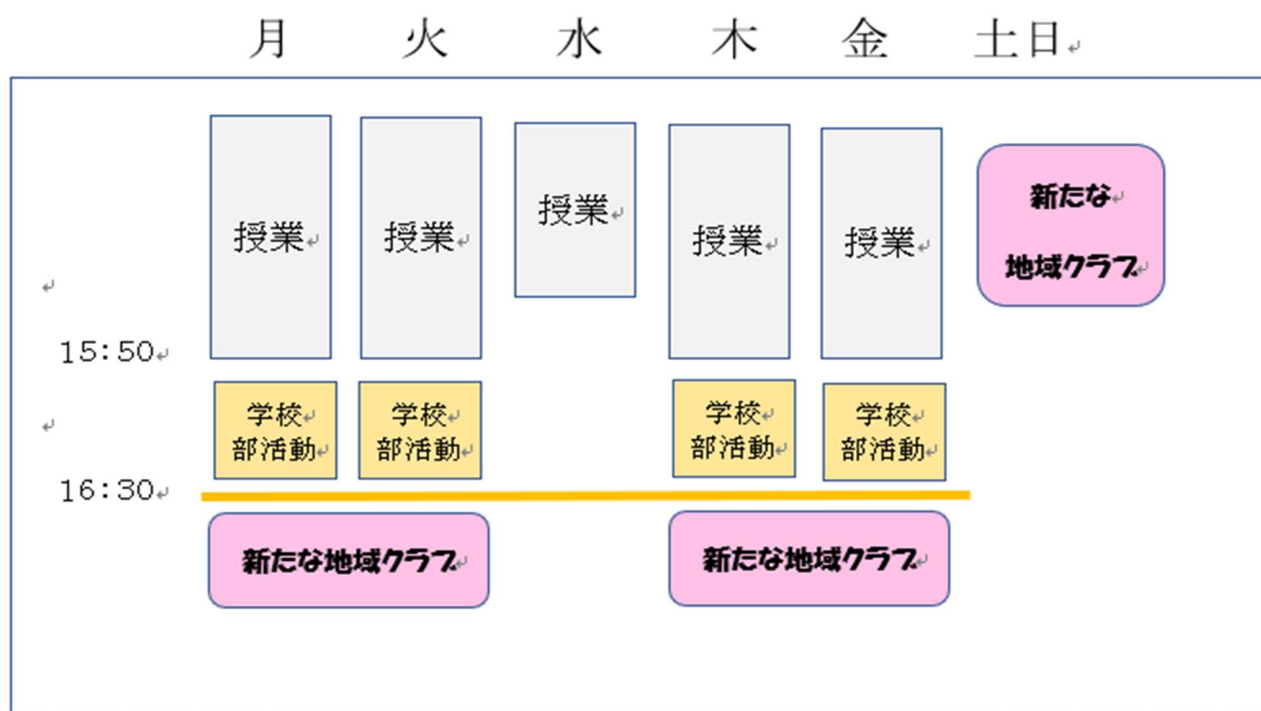


《**見直し**》
 （通常期間） **部活動終了16時30分** **完全下校16時45分**
 （12月～2月） “ **16時15分** “ **16時30分**

17時以降は「新たな地域クラブ」活動に順次移行する

9

部活動地域展開のイメージ



10

(2) 平日の部活動改革に取り組む理由

①新たな地域クラブの指導者確保

教員の在校等時間削減が教員のゆとりにつながり、希望する教員が兼職兼業により地域クラブでの指導が可能となる。

②新たな地域クラブの活動場所確保

平日の部活動を短縮することで、17時以降、地域クラブが学校施設（グラウンド、体育館等）を利用した活動が可能となる。

③新たな地域クラブの立ち上げが加速

平日の部活動改革に取り組むことで、新たな地域クラブの設立に向けた動きが加速し、休日も含めた地域展開につながる。

11

(3) 平日の部活動改革について

前期：R8年度～R10年度・・放課後の部活動継続（時間短縮）

検証

後期：R11年度以降・・放課後の部活動 or マルチ文化・スポーツ活動

マルチ文化・スポーツ活動は、一つの種目に限定せず、複数の文化活動やスポーツに親しむ活動。生徒の自主的な活動を基本とし、教師は活動を見守る。

平日17時以降は「新たな地域クラブ」や「民間クラブ」で活動



12

(4) 休日の部活動改革

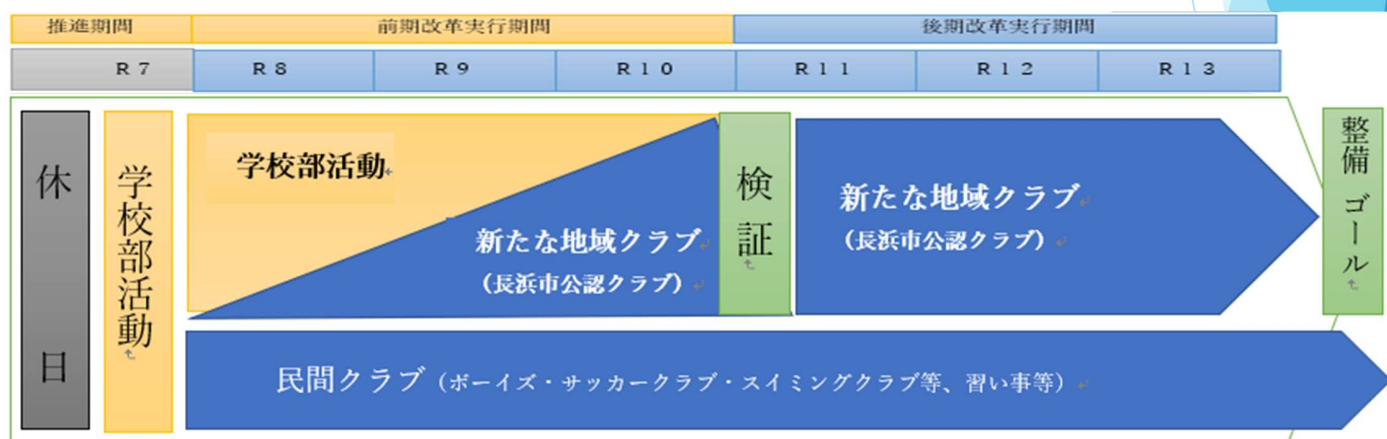
前期：R8年度～R10年度

現行どおり 学校部活動の継続

(条件が整った部活動から、「新たな地域クラブ」に順次展開する)

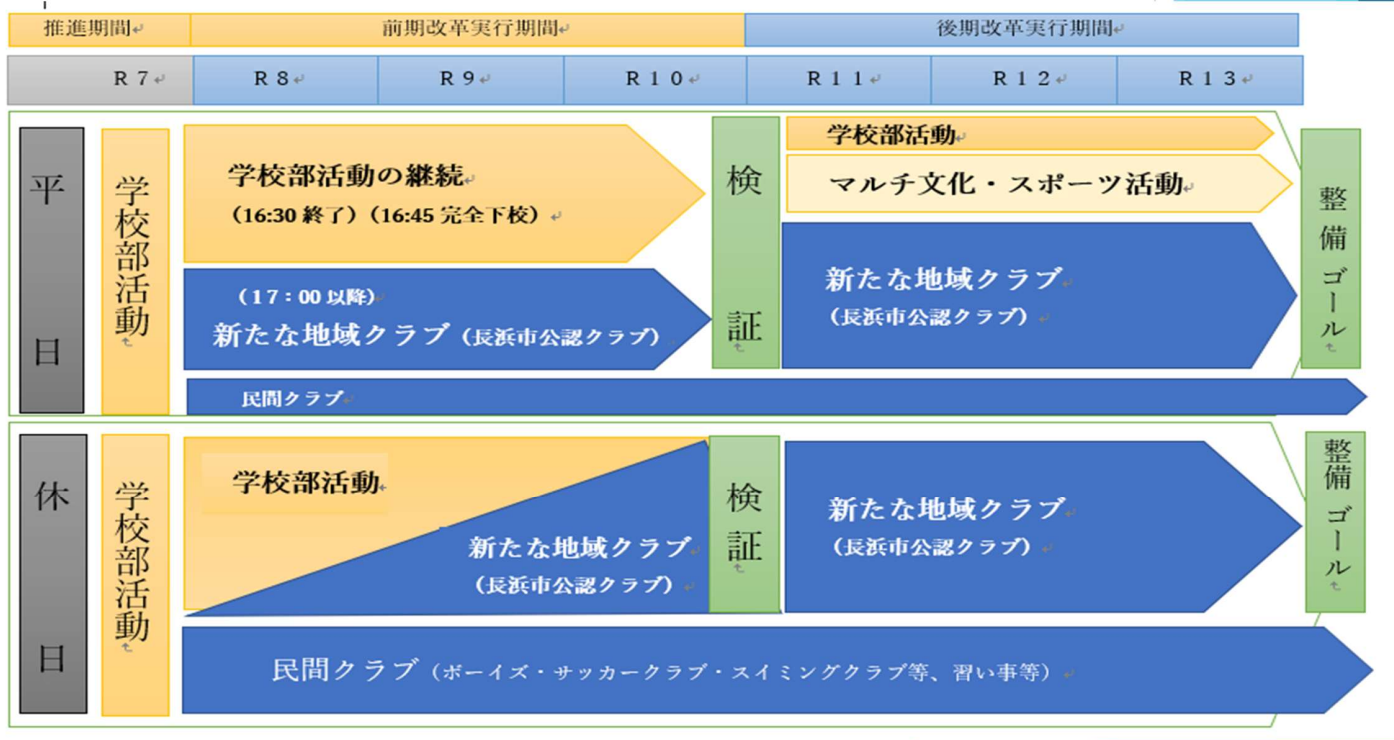
後期：R11年度以降

「新たな地域クラブ」や「民間クラブ」「その他の場所」で活動



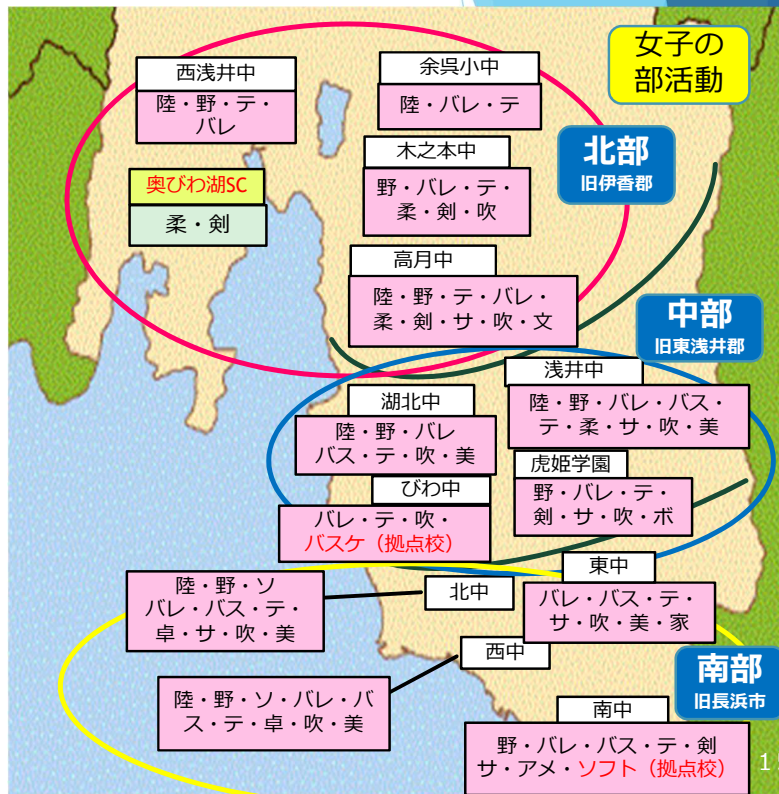
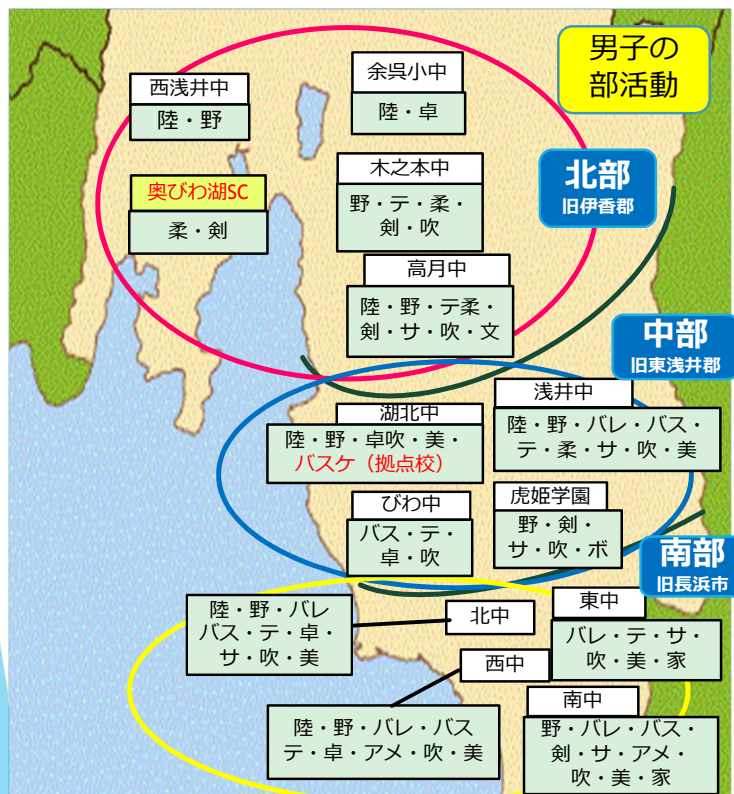
13

長浜市の部活動地域展開イメージ図（教育委員会）



14

想定される生徒の活動エリア（このエリアにこだわることなく、市内全域で活動することが可能）



15

(5) 「新たな地域クラブ」の指導者確保に向けて

- ・現在、**市内12校**の中学校・義務教育学校に設置されている
部活総数は111部（運動部91部、文化部20部）
- ・全ての学校部活動が地域クラブに展開する際、
近隣校との部活統合を含め、全体で**約200名の指導者を想定**
R8年度～R10年度までの3年間で、競技歴や指導歴のある指導者を
段階的に確保する

指導者候補① **部活動指導員、部活動支援員の活用** (30名)

R7年度、各校に配置している外部指導者28名

(部活動指導員17名、部活動支援員6名、地域移行実証事業外部指導者5名)

部活指導経験を生かし、新たな地域クラブで継続指導を担う人材

16

(5) 指導者確保

候補② **教職員の兼職兼業による指導者確保** (100名)

- ・中学校および小学校教諭を対象に地域クラブ指導者を募る
- ・R5年度教員対象アンケート
〔中学校教員〕 12% (25名) ・ ・ 地域クラブでの指導を希望
29% (60名) ・ ・ 指導者をしてもらいたいと回答
〔小学校教員〕 3% (11名) ・ ・ 地域クラブでの指導を希望
13% (46名) ・ ・ 「報酬があれば携わりたい」と回答
- ・R7年度、教職員の兼職兼業状況 ・ ・ 小学校1名、中学校1名
- ・その他、教員が自校生徒を対象として、平日の夜または休日に指導しているクラブが6チーム (8名)
- ・今後も教員によるクラブ設立や兼職兼業が進む傾向がある
地域クラブ指導者として確保していく。

17

(5) 指導者確保

候補③ **スポーツ少年団、ジュニアを対象とした文化・芸術クラブの指導者の協力 (50名)**

- ・地域にはすでにスポーツ少年団（スポ少）やジュニアを対象とした文化芸術クラブ、各種教室の活動が行われている。このスポ少やクラブ・教室に中学部を設置し、既存クラブの指導者が児童・生徒を継続して指導する体制を整え、指導者確保に努める。

候補④ **新たに誕生する地域クラブの指導者に期待 (20名)**

- ・保護者、地域、企業、大学、高校連携、その他、部活動に代わる新たな地域クラブ設立の動きを支援するとともに、指導者養成を通じて人材確保に努める。

18

7 体制づくり等

▶ **部活動地域展開を進める組織（事務局）の強化**

【事務局の役割】

- ① **体制づくり** ・受け皿となる「新たな地域クラブ」の設立支援、管理
・各中学校と関係地域団体、企業、大学等との連携調整
・情報収集、広報活動等
- ② **人づくり** ・指導者の発掘、登録、育成、研修等
- ③ **環境づくり** ・活動場所（施設）調整、環境整備、健康・安全面への配慮
・成果発表の場

▶ **財源確保（地域展開を推進するための財源）**

補助金、委託費、民間資金の活用、受益者負担（適正な水準）
経済的困窮世帯の生徒への支援策

19

8 今後のスケジュール

- ▶ 8月 第2回部活動に係る学校訪問（市内12校の中学校・義務教育学校長との懇談）
- ▶ 8月中旬 部活動地域移行推進協議会 会長・副会長への説明
- ▶ 8月28日 第1回部活動地域移行推進協議会
- ▶ 9月25日 定例教育委員会
- ▶ 10月2日 庁議
- ▶ 10月7日 市立学校校長会
- ▶ 10月16日 総務教育常任委員会
- ▶ 11月上旬 保護者通知、プレス発表（秋季大会後）
- ▶ 11月 スポーツ・文化関係団体、企業との連携、地域クラブ設立支援、指導者確保・配置
- ▶ R8年2月 第2回部活動地域移行推進協議会
- ▶ 4月 「平日の部活動改革」に着手
- ▶ 地域クラブの支援、指導者の育成・研修
- ▶ R10年 推進計画作成、地域クラブ活動のガイドライン作成
- ▶ R11年4月 「休日の部活動改革」に着手

所管委員会	総務教育常任委員会
所管局・課	教育指導課

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

調査実施日：令和7年4月17日（木）

1 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象

- ・小学校調査 市内公立小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年 990人
- ・中学校調査 市内公立中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年 959人

3 調査内容

ア 教科に関する調査

- ・小学校調査・・・国語、算数、理科 各45分
- ・中学校調査・・・国語、数学、理科 各50分

- | |
|--|
| <p>①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等</p> <p>②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等</p> |
|--|

※上記①と②を一体的に問うこととする。

イ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
<p>・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査</p> <p>（例）学習に対する興味・関心、授業内容の理解度、基本的生活習慣等、家庭学習の状況など</p>	<p>・指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査</p> <p>（例）授業の改善に関する取組、指導方法の工夫、学校運営に関する取組、家庭・地域との連携の状況など</p>

長浜市の教科に関する調査結果

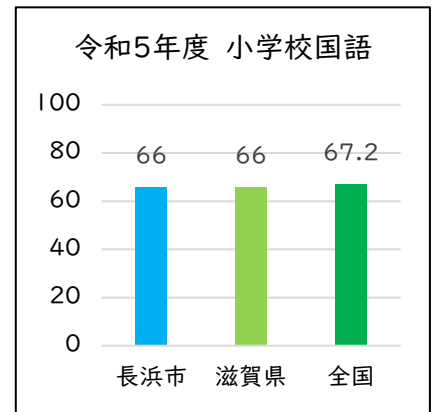
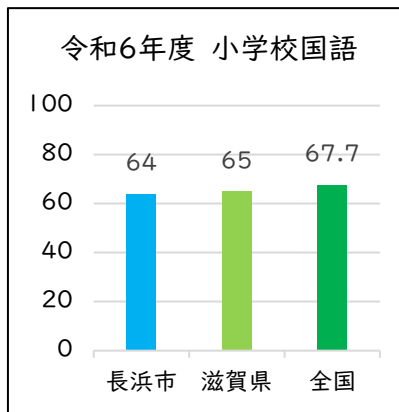
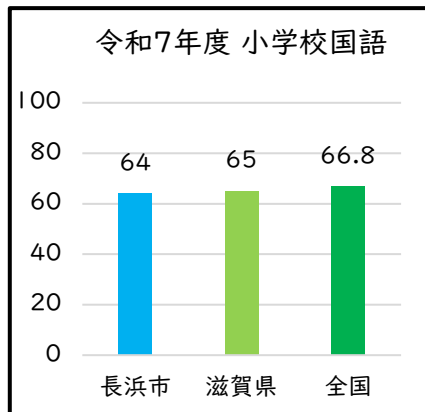
I 平均正答率(%)

※文部科学省がまとめた調査結果をもとに作成しています。

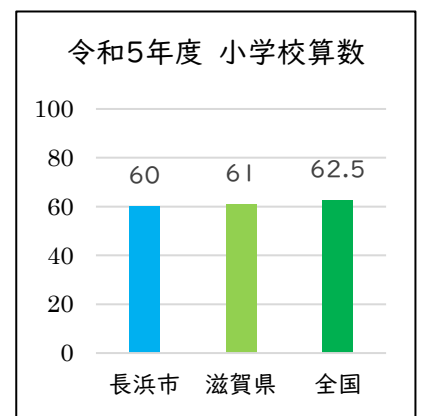
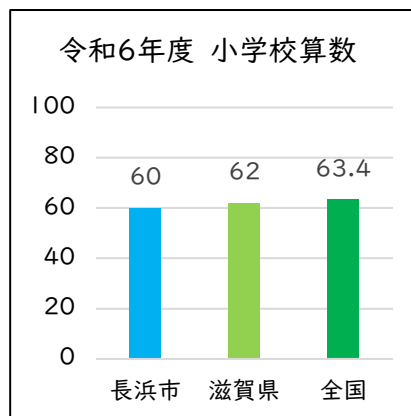
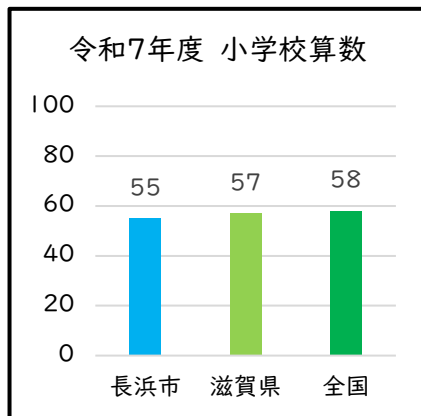
【小学校調査】

※滋賀県・長浜市の平均正答率は、整数値の公表となっています。

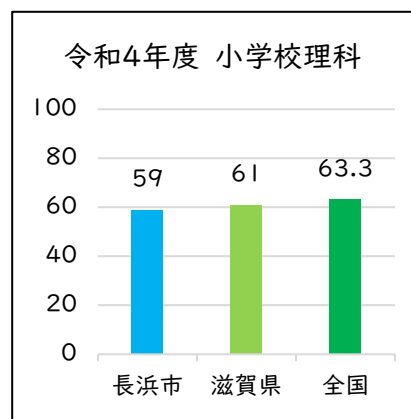
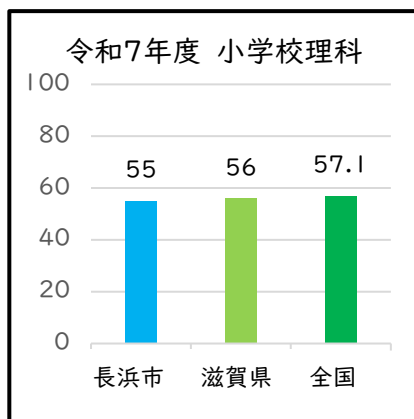
国語



算数



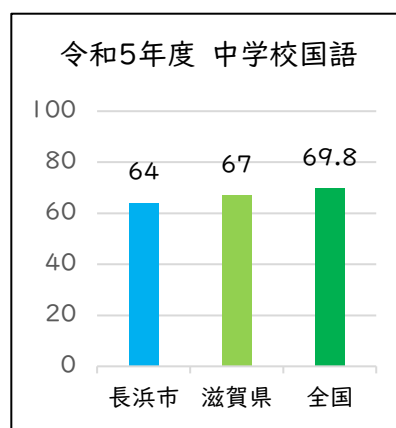
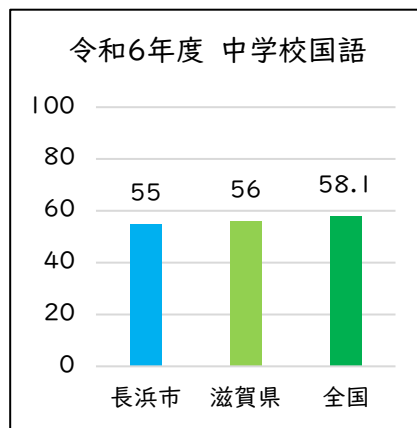
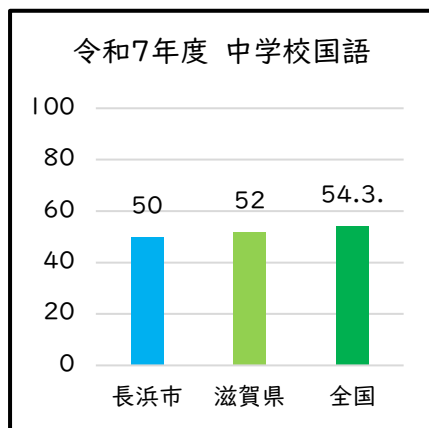
理科



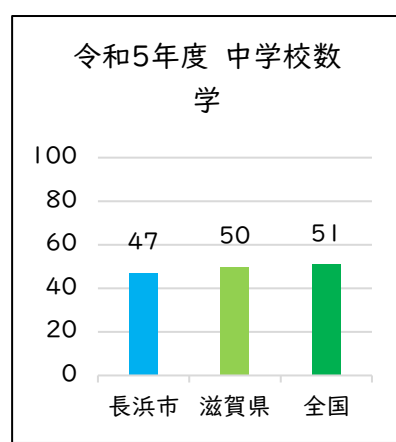
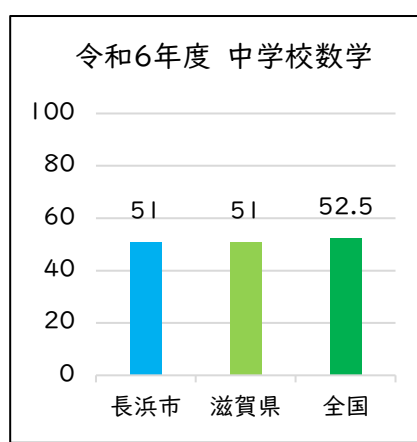
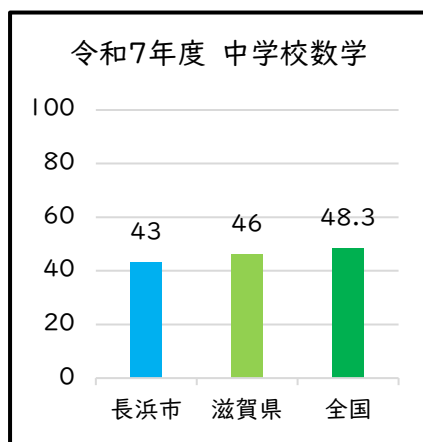
理科の調査は、3年ごとに実施されます。

【中学校調査】

国語



数学



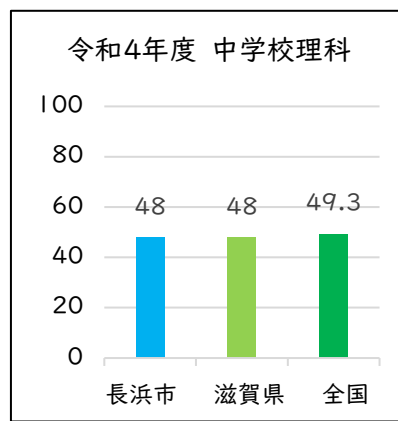
理科

令和7年度 中学校理科
(CBT)

長浜市 平均 IRT スコア 491

滋賀県 平均 IRT スコア 498

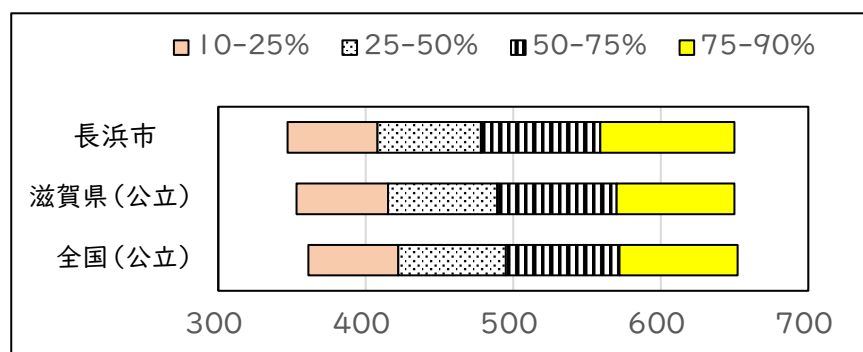
全 国 平均 IRT スコア 503



今年度から中学校理科ではオンライン方式が初導入されました。国際的な学力調査で用いられる「IRT」と呼ばれる統計的に到達度を測定する「項目反応理論」を使ったスコアで示されています。

*CBT コンピューターを使って実施される試験方式

IRT スコア分布グラフ(パーセンタイル値:10%,25%,50%,75%,90%)



IRT バンド集計値

IRT バンド	割合(%)		
	長浜市	滋賀県 (公立)	全国 (公立)
5	6.6	6.1	6.2
4	16.8	19.7	20.3
3	41.2	40.8	42.0
2	29.3	28.4	27.3
1	6.1	5.0	4.2

2 結果の概要

全国学力・学習状況調査の目的は、学習指導の充実や改善を図ることです。市としても結果から課題を焦点化し、学校全体での実践につなげることが大切だと考えています。

小学校の平均正答率は、国語・算数ともに昨年度よりも全国との差が小さくなっています。小学校の理科は、令和4年度の結果と比較すると、全国との差が小さくなっています。

中学校の平均正答率は国語・数学ともに昨年度と比較して、全国との差が大きくなっています。理科に関しては、IRT のため前回との比較はできませんが、今年度の結果は全国平均 IRT スコアには到っていません。


中学校理科 IRT スコアの分布グラフから、長浜市は「75%－90%」の層は、全国平均を上回る生徒が多くみられる一方で、「10%－25%」の層が全国平均よりも低い所から始まり、分布の広がりが大きくなっています。つまり、全国・県と比較すると、児童・生徒の個人差が大変大きく、その対応が必要です。

特に、学習に困り感を持つ児童・生徒への支援や個別対応が重要であると考えます。

こうした結果を踏まえ、子どもたちの学びをより深めていくため、教科ごとの課題を整理し、改善に向けた取組を進めます。

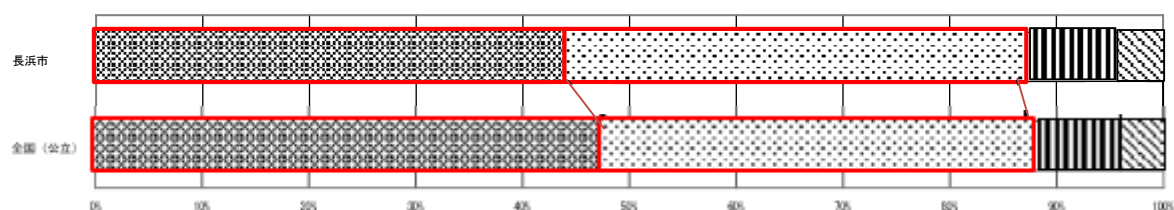
児童質問紙 小学校71項目


- ・自分の生活での意識をたずねる項目について、子どものメディア利用やルール遵守に関する項目が削除されました。家では主に何語で話しているかを尋ねる項目が追加されました。
- ・子どもの習慣や学習環境を尋ねる項目について、学校の授業時間以外に読書をする時間や読書が好きかどうかを尋ねる項目が加えられました。
- ・ICT機器の活用状況と意識に関する項目について、児童のICT活用スキルに関する質問が追加されました。
- ・国語の学習に関する項目について、先生からの声かけやアドバイスに関する質問が追加されました。

質問番号	質問事項											
(5)  全国比率とほぼ同率	自分には、よいところがあると思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	44.1	42.2	9.5	4.2							0.0	0.0
全国（公立）	47.3	39.6	9.1	3.9							0.0	0.0

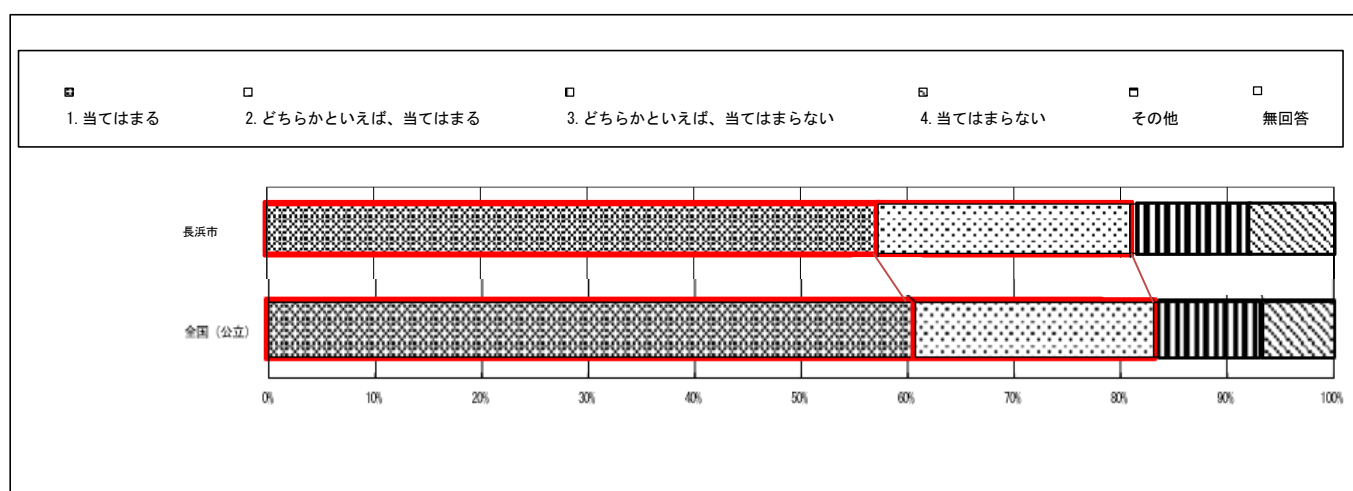
R7 長浜市 86.3% 全国 86.9% -0.6%
R6 長浜市 84.4% 全国 84.1% +0.3%


☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答



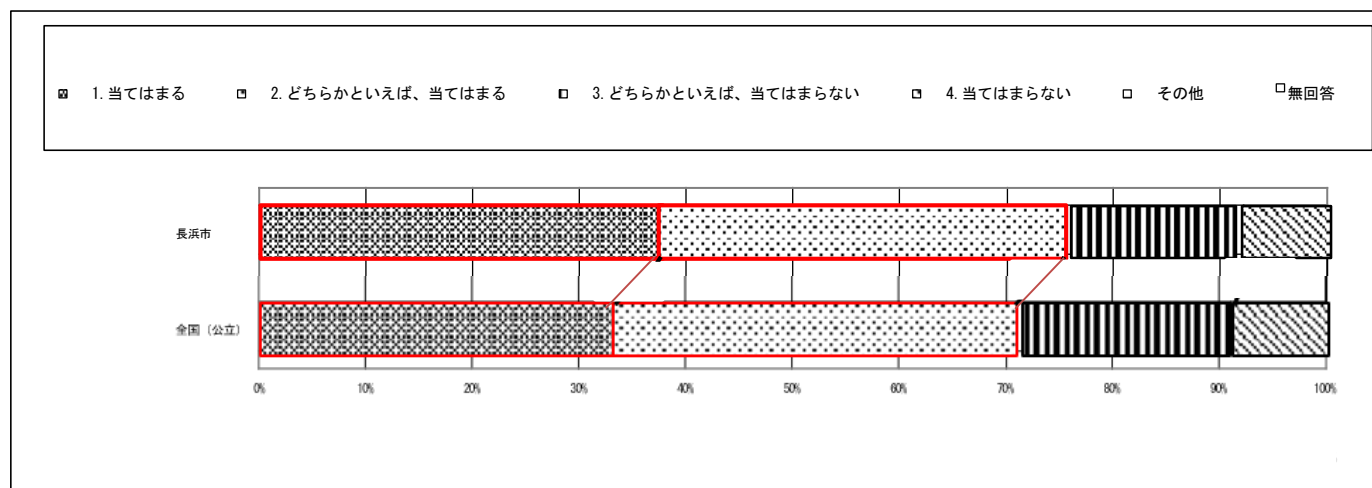
質問番号	質問事項											
(7)  昨年度より差はやや小	将来の夢や目標を持っていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	57.3	23.6	11.2	7.9							0.0	0.0
全国（公立）	60.7	22.4	10.3	6.6							0.0	0.0


R7 長浜市 80.9% 全国 83.1% -2.2%
R6 長浜市 79.6% 全国 82.4% -2.8%



質問番号	質問事項											
(10)  良好	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	37.3	37.8	16.8	8.1							0.0	0.0
全国（公立）	33.1	37.5	20.5	8.8							0.0	0.1

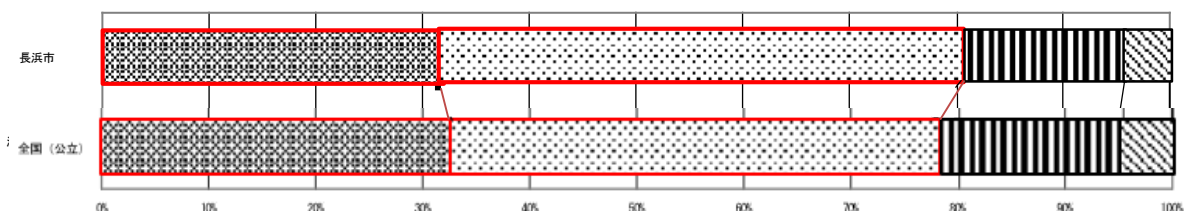
R7 長浜市 75.1% 全国 70.6% +4.5%
R6 長浜市 66.4% 全国 67.1% -0.7%




質問番号	質問事項											
(13)  良好	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	31.6	48.8	15.3	4.3							0.0	0.0
全国（公立）	32.6	45.5	17.1	4.7							0.0	0.1

R7 長浜市 80.4% 全国 78.1% +2.3%
R6 長浜市 75.8% 全国 75.8% 同率

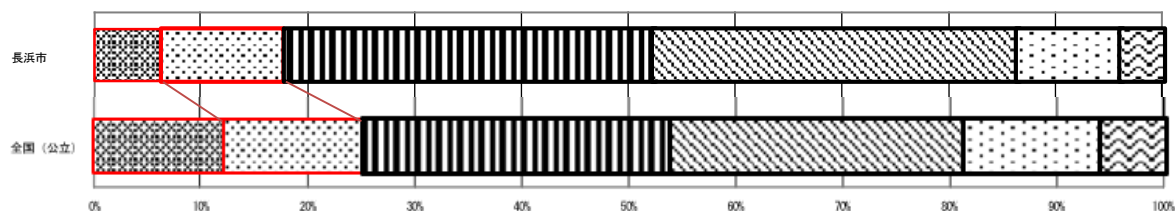
☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答




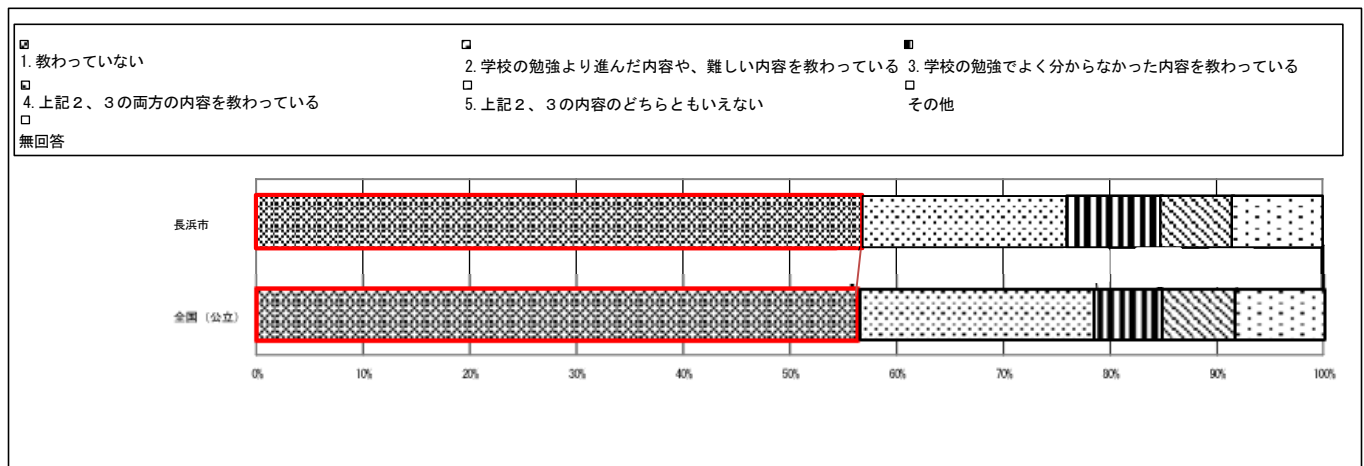
質問番号	質問事項											
(17)  全国比率との差大 昨年度同傾向	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	6.3	11.1	34.9	34.1	9.7	3.9					0.0	0.0
全国（公立）	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7					0.0	0.1


R7 長浜市 17.4% 全国 24.9% -7.5%
R6 長浜市 16.5% 全国 23.5% -7.0%

☐ 1. 3時間以上 ☐ 2. 2時間以上、3時間より少ない ☐ 3. 1時間以上、2時間より少ない ☐ 4. 30分以上、1時間より少ない ☐ 5. 30分より少ない ☐ 6. 全くしない ☐ その他 ☐ 無回答

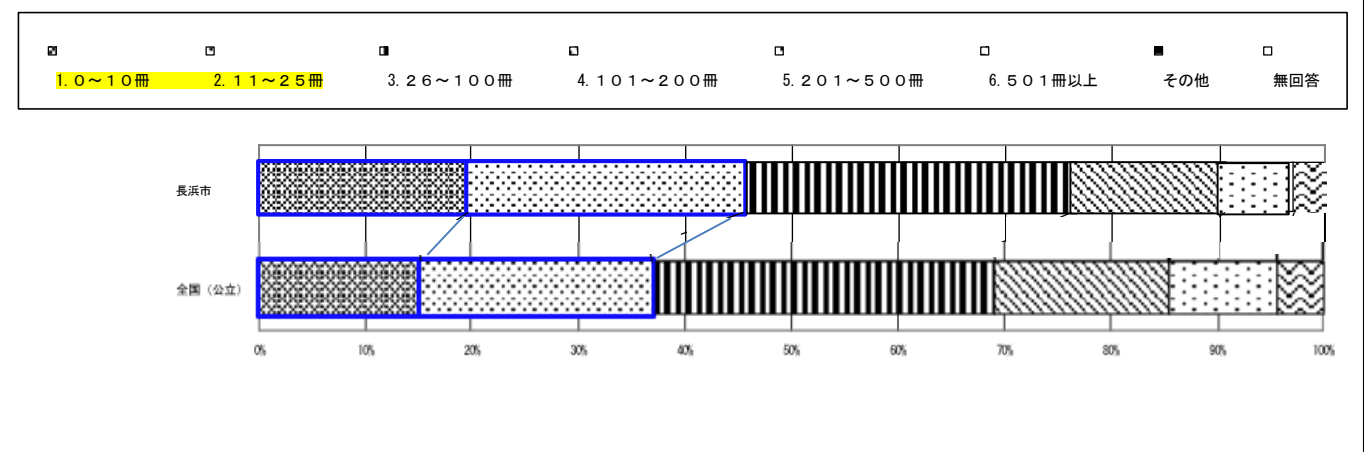



質問番号	質問事項											
(20)  昨年度調査なし	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	56.5	19.5	8.8	6.7	8.3						0.0	0.2
全国（公立）	55.9	22.6	6.3	6.8	8.2						0.0	0.2



質問番号	質問事項											
(22)  全国比率との差大 ほぼ同率差 昨年同傾向	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	19.5	25.8	30.8	14.4	6.5	3.0					0.0	0.0
全国（公立）	15.1	21.7	32.2	16.4	10.2	4.3					0.0	0.1

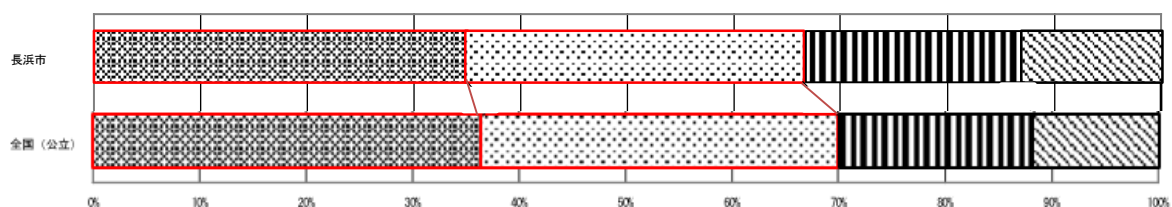
R7 長浜市 45.3% 全国 36.8% 8.5%
 R6 長浜市 44.9% 全国 35.9% 9.0%




質問番号	質問事項											
(24)  全国比率との差大 昨年度調査なし	読書は好きですか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	34.8	31.5	20.6	13.0							0.0	0.1
全国（公立）	36.4	33.3	18.5	11.7							0.0	0.1

R7 長浜市 66.3% 全国 69.7% -3.4%

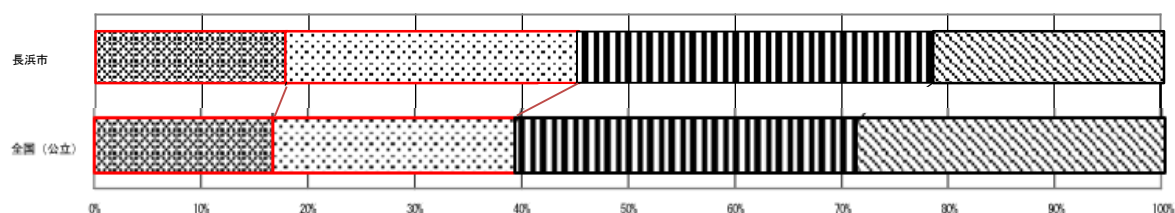
☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答




質問番号	質問事項											
(26)  良好 昨年度調査なし	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	17.8	27.3	33.4	21.4							0.0	0.1
全国（公立）	16.7	22.7	32.0	28.6							0.0	0.1

R7 長浜市 45.1% 全国 39.4% +5.7%

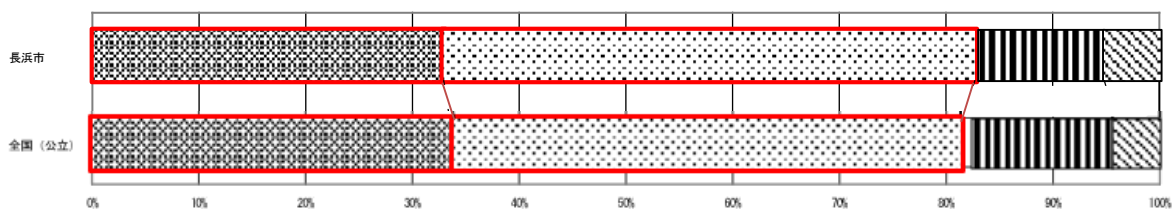
☐ 1. よくある ☐ 2. ときどきある ☐ 3. あまりない ☐ 4. 全くない ☐ その他 ☐ 無回答




質問番号	質問事項											
(27)  良好	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	32.8	49.8	12.1	5.3							0.0	0.0
全国（公立）	33.8	47.5	14.2	4.4							0.0	0.1

R7 長浜市 82.6% 全国 81.3% +1.3%
R6 長浜市 81.5% 全国 83.5% -2.0%

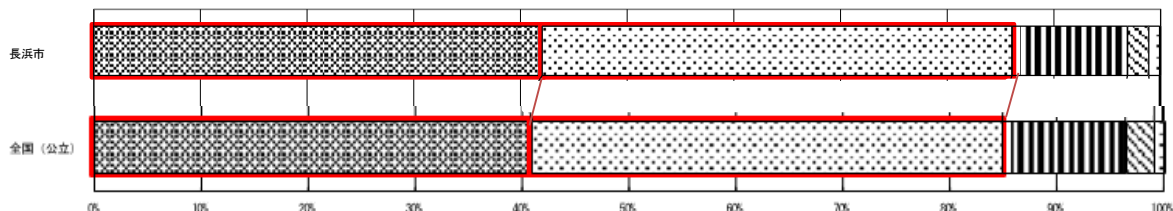
☒ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答




質問番号	質問事項											
(35) 	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	42.0	44.0	10.8	2.0	1.0						0.0	0.1
全国（公立）	40.9	44.0	11.5	2.7	0.8						0.0	0.1

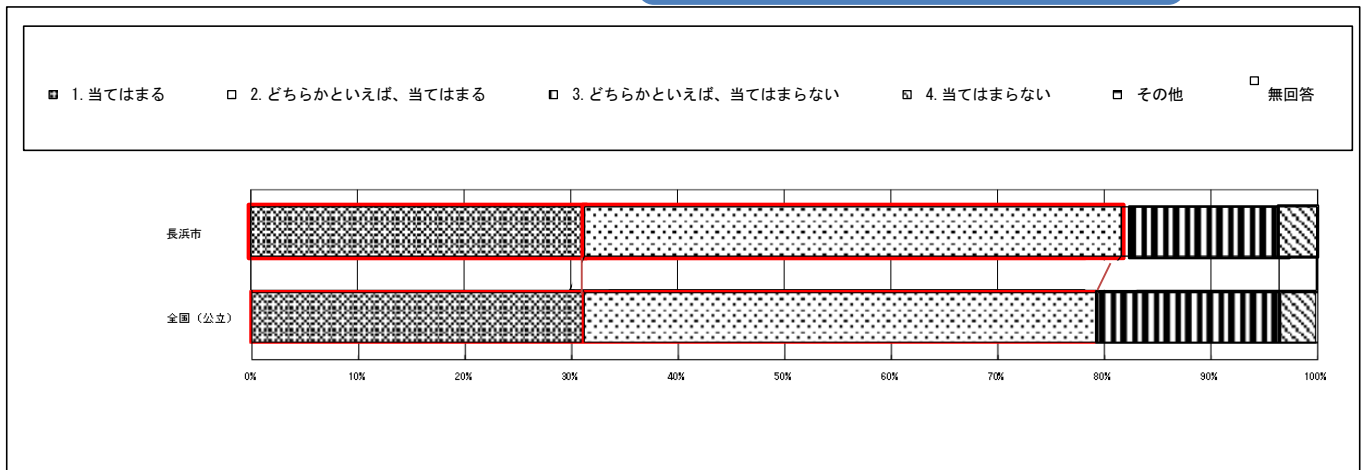
R7 長浜市 86.0% 全国 84.9% +1.1%
R6 長浜市 87.1% 全国 86.3% +0.8%


☒ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ 5. 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない ☐ その他 ☐ 無回答



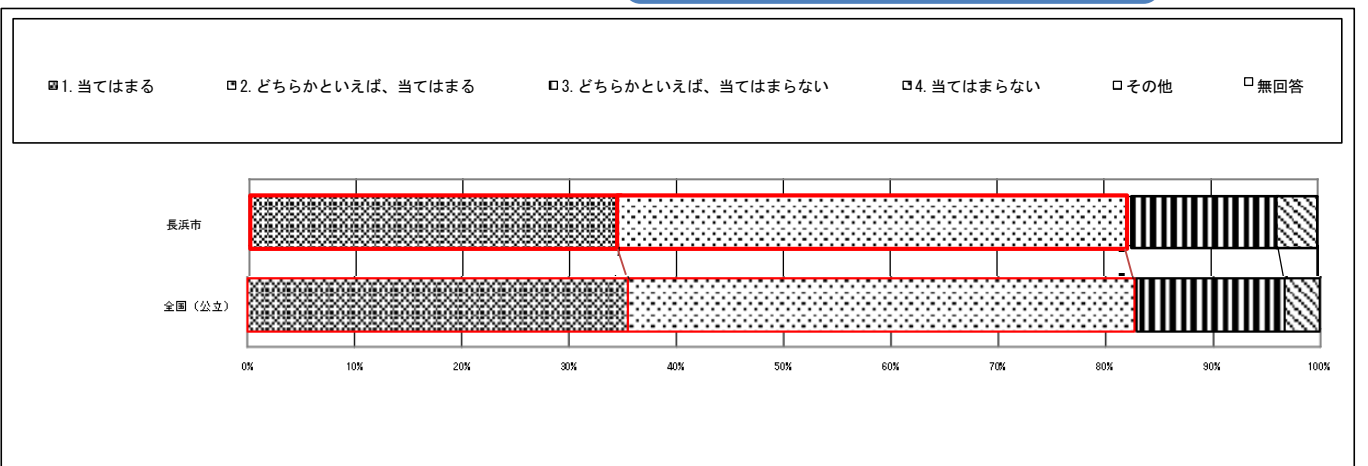
質問番号	質問事項											
(36)  良好	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	31.3	50.3	14.8	3.5							0.0	0.1
全国（公立）	31.2	48.2	17.1	3.3							0.0	0.2

R7 長浜市 81.6% 全国 79.4% +2.2%
R6 長浜市 80.5% 全国 80.8% -0.3%




質問番号	質問事項											
(37)  全国比とほぼ同率差	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	34.4	47.4	14.3	3.6							0.0	0.3
全国（公立）	35.5	47.0	14.3	3.0							0.0	0.2

R7 長浜市 81.8% 全国 82.5% -0.7%
R6 長浜市 82.4% 全国 83.7% -1.3%

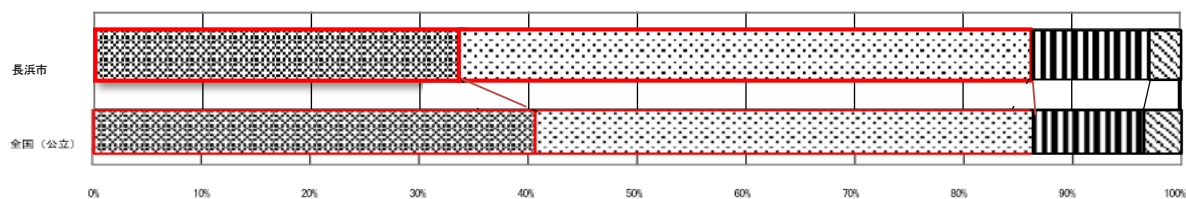



生徒質問紙 中学校72項目

質問番号	質問事項											
(5)  全国比率と ほぼ同率差	自分には、よいところがあると思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	33.6	52.5	11.2	2.7							0.0	0.1
全国（公立）	40.7	45.5	10.5	3.2							0.0	0.2

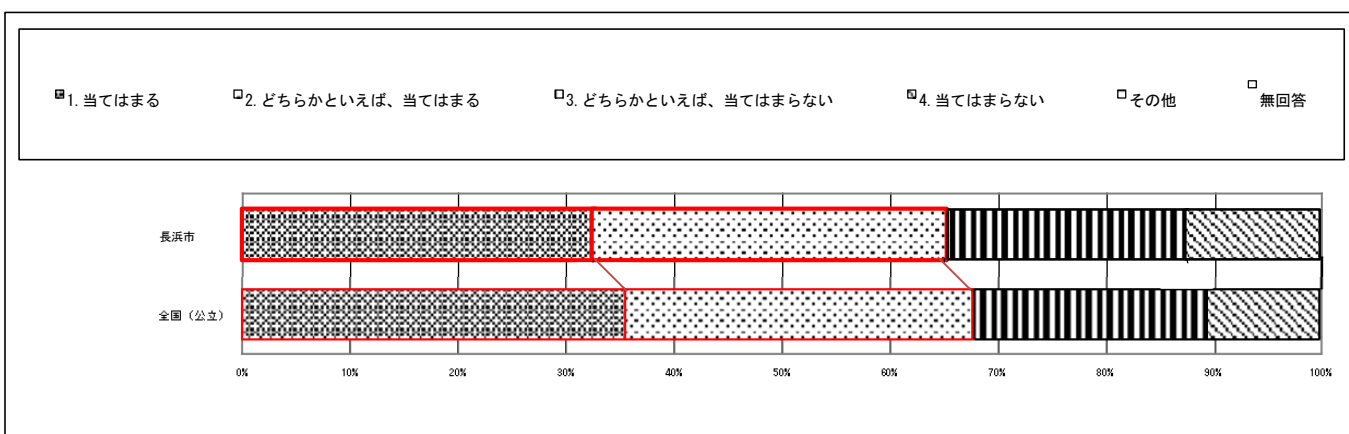
R7 長浜市 86.1% 全国 86.2% -0.1%
R6 長浜市 81.0% 全国 83.3% -2.3%


☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答



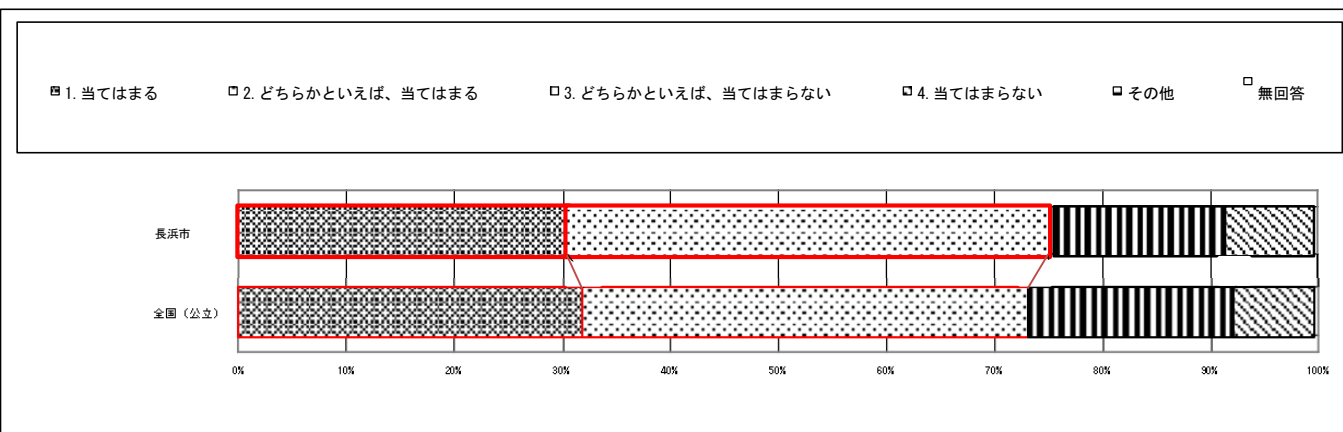
質問番号	質問事項											
(7) 	将来の夢や目標を持っていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	32.4	32.5	22.4	12.2							0.0	0.4
全国（公立）	35.5	32.0	21.9	10.2							0.0	0.4

R7 長浜市 64.9% 全国 67.5% -2.6%
R6 長浜市 63.8% 全国 66.3% -2.5%



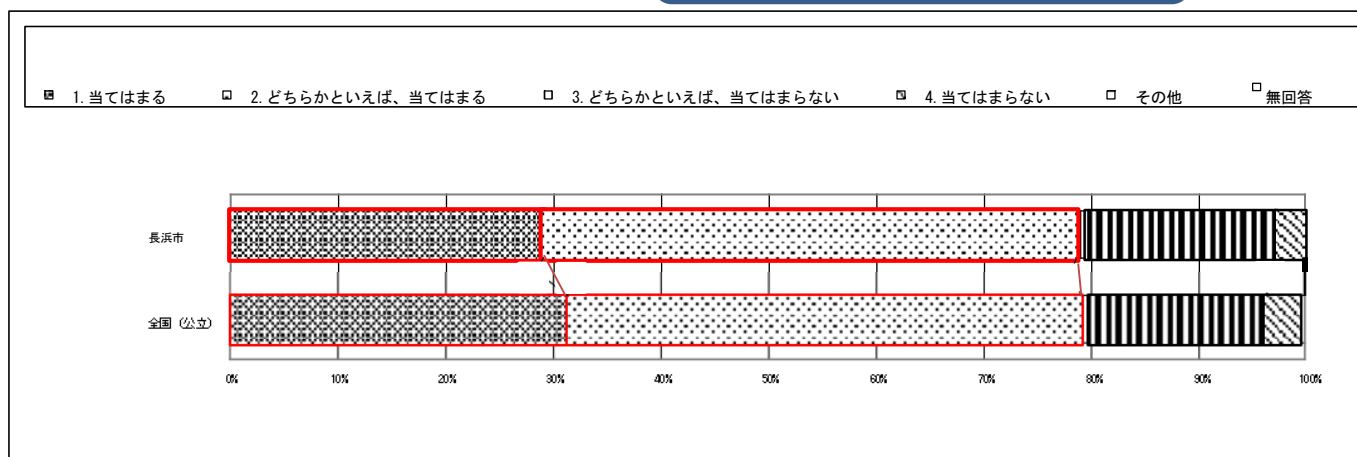
質問番号	質問事項											
(10) 	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	30.4	44.5	16.5	8.0							0.0	0.5
全国（公立）	31.9	41.3	19.1	7.3							0.0	0.5

R7 長浜市 74.9% 全国 73.2% +1.7%
R6 長浜市 72.5% 全国 67.5% +5.0%



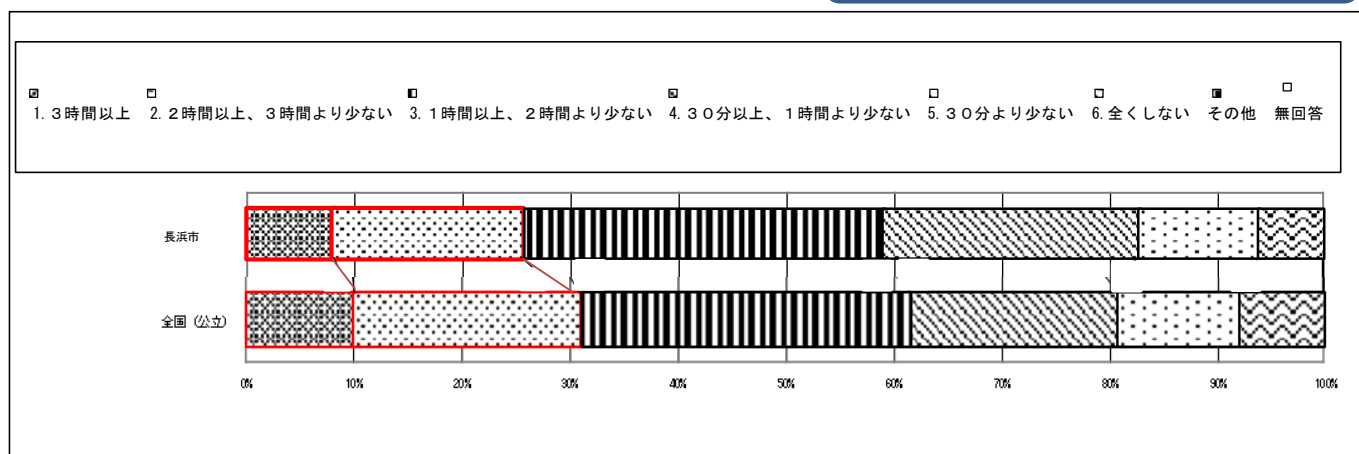
質問番号	質問事項											
(13)	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか											
全国比率 とほぼ同率												
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	29.0	49.7	18.6	2.7							0.0	0.0
全国（公立）	31.4	47.8	17.1	3.3							0.0	0.4


R7 長浜市 78.7% 全国 79.2% -0.5%
R6 長浜市 78.8% 全国 76.2% +2.6%

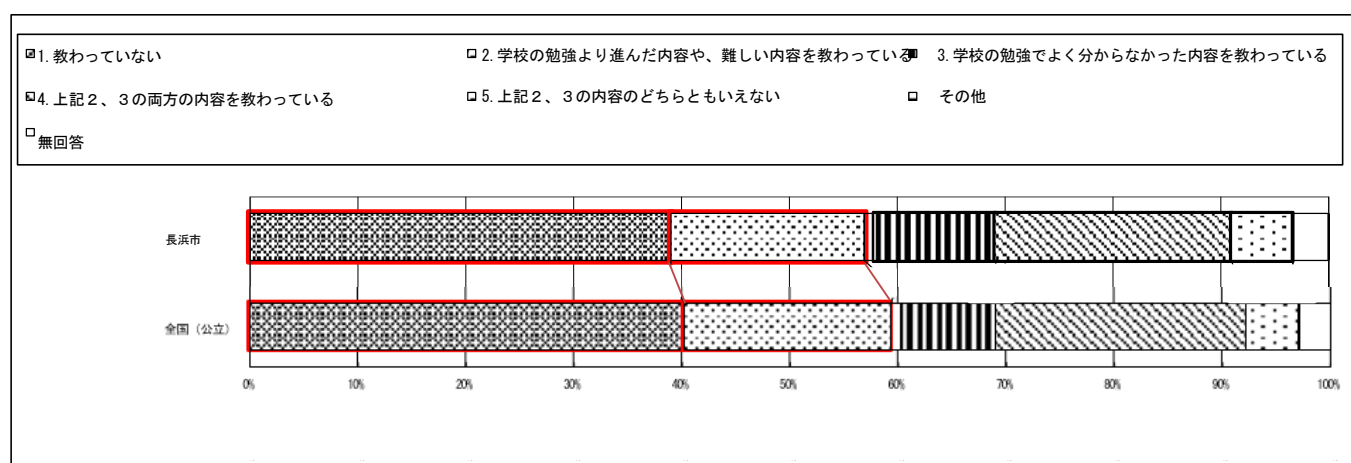



質問番号	質問事項											
(17)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）											
全国比率 との差大 昨年度より差はやや小												
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	7.9	17.4	33.6	23.7	11.1	5.9					0.0	0.4
全国（公立）	9.9	20.9	30.8	19.1	11.3	7.7					0.0	0.4

R7 長浜市 25.3% 全国 30.8% -5.5%
R6 長浜市 23.2% 全国 31.7% -8.5%

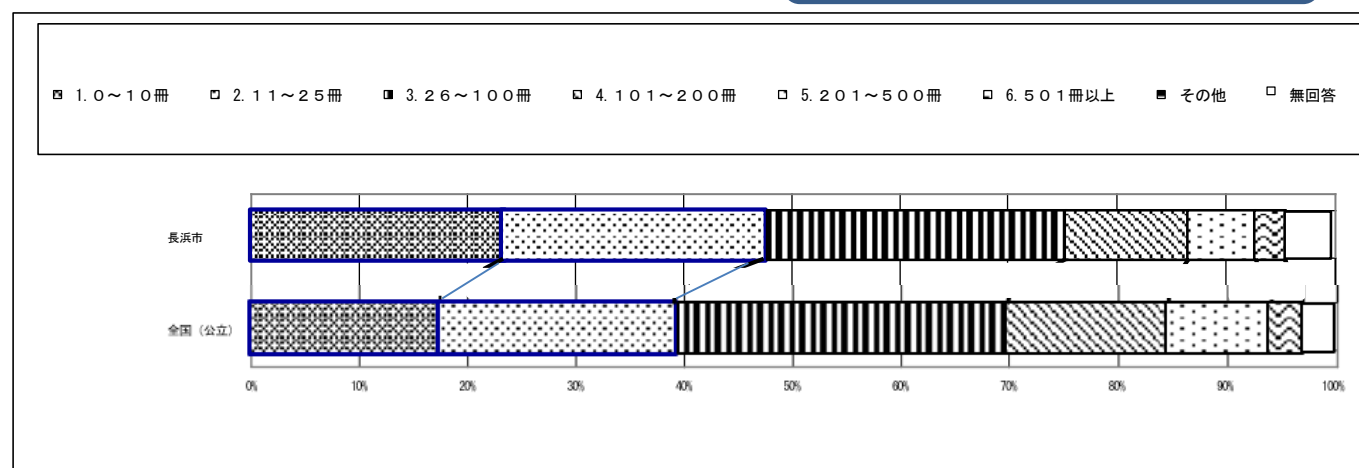



質問番号	質問事項											
(20)  昨年度調査なし	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	39.0	17.9	12.1	21.9	5.6						0.0	3.4
全国（公立）	40.2	19.1	9.7	23.2	4.9						0.0	2.9



質問番号	質問事項											
(22)  全国比率との差大 昨年度同傾向	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	23.3	24.2	28.1	11.4	6.2	2.7					0.0	4.3
全国（公立）	17.4	21.5	30.8	14.8	9.4	3.0					0.0	3.1

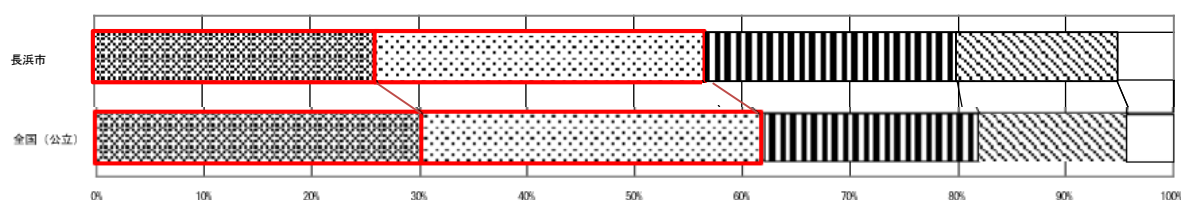
R7 長浜市 47.5% 全国 38.9% 8.6%
 R6 長浜市 47.3% 全国 39.6% 7.7%




質問番号	質問事項											
(24)  全国比率との差大 昨年度調査なし	読書は好きですか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	26.1	30.2	23.6	14.8							0.0	5.3
全国（公立）	30.3	31.3	20.5	13.6							0.0	4.4

R7 長浜市 56.3% 全国 61.6% -5.3%

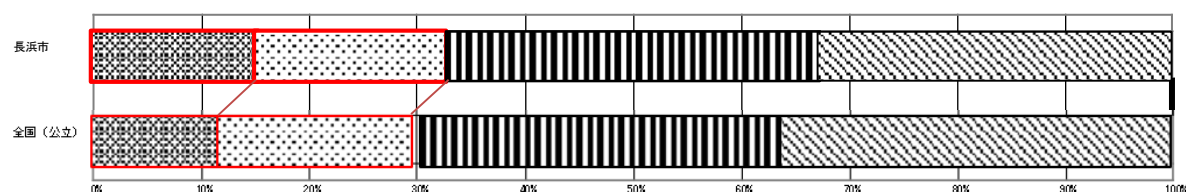
☐ 1. 当てはまる
 ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる
 ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない
 ☐ 4. 当てはまらない
 ☐ その他
 ☐ 無回答




質問番号	質問事項											
(26)  良好 昨年度調査なし	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	15.1	17.4	34.7	32.6							0.0	0.1
全国（公立）	11.7	17.8	34.3	36.0							0.0	0.3

R7 長浜市 32.5% 全国 29.5% +3.0%

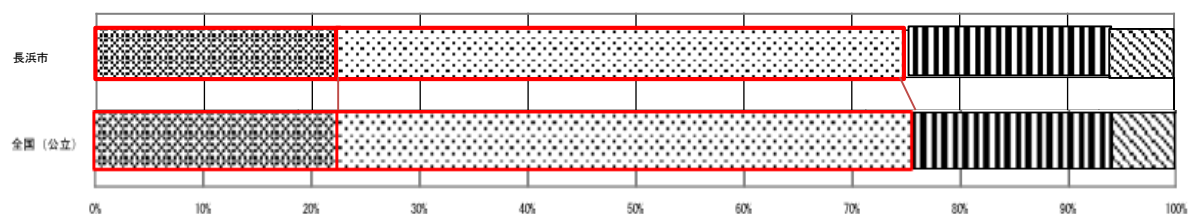
☐ 1. よくある
 ☐ 2. ときどきある
 ☐ 3. あまりない
 ☐ 4. 全くない
 ☐ その他
 ☐ 無回答




質問番号	質問事項											
(27)  全国比率とほぼ同率	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	22.3	52.2	19.3	5.8							0.0	0.3
全国（公立）	22.4	52.9	18.8	5.6							0.0	0.3

R7 長浜市 74.5% 全国 75.3% -0.8%
R6 長浜市 78.2% 全国 76.1% +2.1%

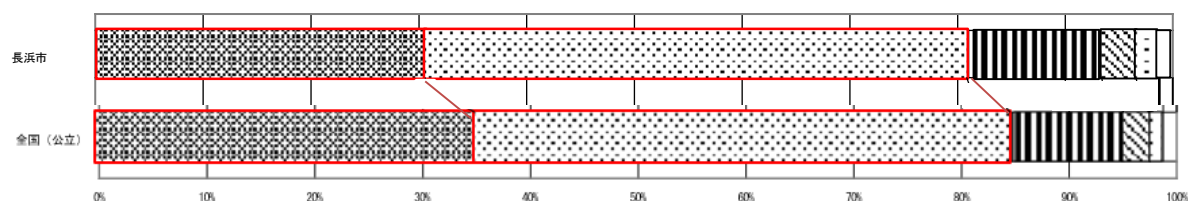
☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答




質問番号	質問事項											
(35)  全国比率との差大	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	30.6	50.5	12.6	3.2	1.9						0.0	1.3
全国（公立）	35.1	49.6	10.5	2.5	1.1						0.0	1.2

R7 長浜市 81.1% 全国 84.7% -3.6%
R6 長浜市 84.5% 全国 86.1% -1.6%

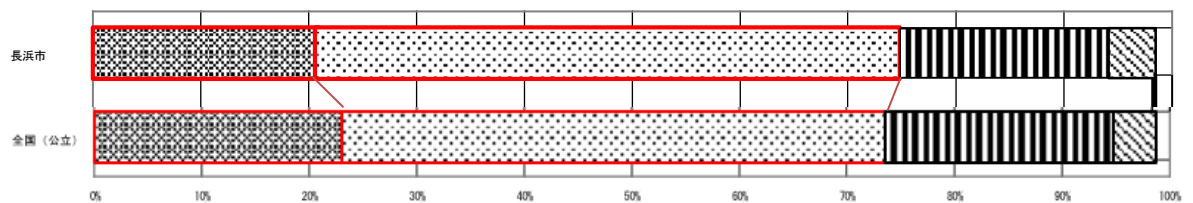
☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ 5. 学級の生徒との間で話し合う活動を行っていない ☐ その他 ☐ 無回答




質問番号	質問事項											
(36) 	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	20.6	53.8	19.7	4.1							0.0	1.8
全国（公立）	23.0	50.4	21.3	3.7							0.0	1.5

R7 長浜市 74.4% 全国 73.4% +1.0%
R6 長浜市 79.9% 全国 77.9% +2.0%

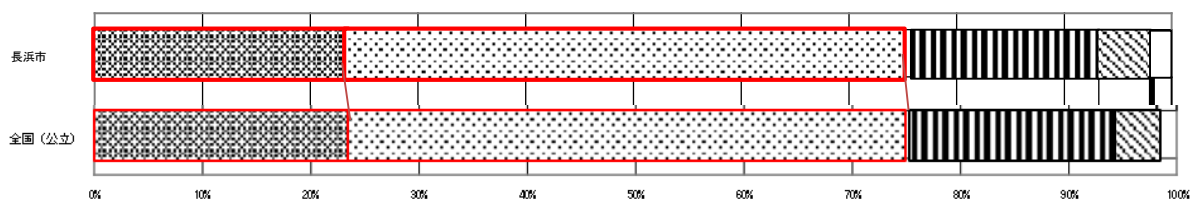
☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答



質問番号	質問事項											
(37)  全国比率とほぼ同率	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
長浜市	23.3	51.7	18.2	4.8							0.0	2.0
全国（公立）	23.5	51.3	19.6	4.0							0.0	1.6

R7 長浜市 75.0% 全国 74.8% +0.2%
R6 長浜市 81.3% 全国 79.0% +2.3%

☐ 1. 当てはまる ☐ 2. どちらかといえば、当てはまる ☐ 3. どちらかといえば、当てはまらない ☐ 4. 当てはまらない ☐ その他 ☐ 無回答



児童・生徒質問紙の回答結果（主に長浜市と全国の比較）です。

- ・(10)「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の小学校の結果は、全国平均を大きく上回りました。中学校でも同様の結果がでています。安心して学校で過ごせる環境は、子どもたちが挑戦できる土台となり、学びを支えます。
- ・(17)「学校の授業時間以外の勉強時間」の結果から、小学校・中学校ともに勉強時間が少ないことが課題です。自己学習などに取り組む子どもと学力とは相関がある点でも、家庭学習の充実を図る指導や支援が必要です。
- ・(22)蔵書数について今年度も10冊から25冊という結果が、小学校・中学校ともに多いことがわかりました。さらに、(24)「読書は好きですか」について、肯定的な回答が低く、子どもたちの読書習慣の低下が明らかになりました。読書は各教科の言語活動を支える基盤です。本を身近に感じ、読書が好きになる取組が必要です。
- ・(26)「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり遊んでもらうことがあるか」の結果は、小学校・中学校ともに全国平均を上回っています。子どもたちが地域の大人と関わることは、多様な経験に触れ、学びや社会性を育むことにつながります。今後も学校・地域・市民全体で子どもたちの成長を支えていきたいと思います。
- ・(35)「友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることがある」の結果は、小学校は全国平均を上回りました。さらに、(13)「自分の意見と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。」についても、全国平均を上回っています。日頃の授業を通して、実感している児童が多いことがうかがえます。話し合い・発表などに取り組むことと、学力とは大きな相関があります。このことは校種に関係なく、中学校へ学年が進んでも力を入れて取り組む必要があると考えています。
- ・(36)「学習した内容について、わかった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができる」の結果は、小学校・中学校ともに全国平均を上回っています。市内各校での取組の成果です。主体的に学習を調整できる子どもは、自ら課題を見つけ、学びを深めることができます。この学びに向かう力は、長浜市の目指す子どもたちの未来につながる「真の学力」でもあります。

調査結果を今後の教育実践や授業改善に活かしていけるよう努めます。